

お客様各位

**クリエイトジャパン株式会社**  
東京都中央区銀座3-14-13  
TEL 03-3543-8181

## 東京商品取引所から大阪取引所への移管について

2019年10月に金融及び商品分野のデリバティブ商品をワンストップで取引できる、いわゆる総合取引所の実現を目指し、「株式会社東京商品取引所」（以下「TOCOM」といいます）と「株式会社日本取引所グループ」（以下「JPX」といいます）が経営統合いたしました。これに伴いまして、2020年7月27日（月）より現在TOCOMで上場されている一部の商品につき、JPX下の「株式会社大阪取引所」（以下「OSE」といいます）へ移管される予定となっております。

これにより移管された商品につきましては、金融商品取引法の下で商品関連市場デリバティブ取引としてお取引が行われる事となります。

### 【以下の点についてご留意願います】

#### ◎移管対象商品について

貴金属市場（金、金ミニ、金限日、銀、白金、白金ミニ、白金限日、パラジウム）  
ゴム市場（RSS3、TSR20）  
農産物市場（とうもろこし、一般大豆、小豆）

#### ◎移管日等に関する事項

- ・TOCOMの全市場につきまして2020年7月22日（水）（移管日前営業日）の夜間取引は行われません。
  - ・2020年7月22日の日中立会終了後に移管対象商品の建玉がOSEに移管されます。
  - ・移管対象商品の未約定注文は、有効期限に関わらず7月22日の日中立会終了後に全て取り消されます。  
このため、移管前に発注した未約定注文の継続をご希望されるお客様は、移管後再発注して頂く必要がございます。
- |         |               |        |              |
|---------|---------------|--------|--------------|
| 移管前取引終了 | 2020年7月22日（水） | 15時15分 | ※夜間取引はありません。 |
| 移管後取引開始 | 2020年7月27日（月） | 8時45分  | ※ゴム市場は9時開始   |

#### ◎移管後に関する事項

- ・日本商品清算機構(JCCH)の清算機能は、日本証券クリアリング機構(JSCC)に統合されます。
- ・SPANパラメータ（取引証拠金額）の定期変更について、現状は月2回の変更ですが、移管後は1週間毎の変更となります。JSCCからのSPANパラメータ発表は毎週最終営業日の18時頃を予定しており、発表の翌週第一営業日から同週最終営業日までの適用となります。変更後の金額につきましては担当外務員にお問い合わせ頂くか、または当社ホームページにてご確認ください。なお、相場急変時においては証拠金額の変更が別途発生する場合があります。また、流動性及び建玉の集中度合いに係るリスク量（口座・お客様単位）に応じて、当該口座の取引証拠金所要額に対する引き上げが行われます。
- ・不足発生時のご対応につきましては、不足請求額の全額入金か、全建玉決済かの何れかとなります。
- ・立会時間について、日中取引開始時間は現行では全銘柄8時45分開始ですが、ゴム市場のみ9時開始となります。
- ・貴金属市場について、値幅制限のルールが変更され、サーキットブレーカー（SCB）発動時に値幅が拡大されます。  
（金標準先物の例：現行はSCB幅800円固定、変更後は400円→600円→800円とSCB発動と同時に幅拡大）  
なお、当該SCB発動時の取引中断時間は10分以上を予定しております。
- ・OSE移管商品では損失限定取引の新規建玉は出来ません。ただし、移管前に建玉したOSE移管建玉は有効です。  
なお、移管対象でないTOCOM商品では引き続き損失限定取引の新規建玉が可能です。
- ・TOCOMとOSEの取引所ホームページ上の相場表における4本値表示に差異があります。  
TOCOM：スプレッド注文（SCO）同士の約定による原市場の価格状況を参照した振替値段は含みません。  
OSE：スプレッド注文（SCO）同士の約定による原市場の価格状況を参照した振替値段を含むため、振替値段がサーキットブレーカー幅を超える場合があります。  
なお当社取引システムにつきましては、TOCOMと同様の相場表表示となります。

引き続きクリエイトジャパンをご愛顧の程、何卒宜しくお願いたします。